

【矢巾町】
ネットワーク整備計画

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
十分なネットワーク速度が確保できている学校の割合	0%	0%	0%	100%	100%
アセスメントの実施有無			有		

1 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合

「校内通信ネットワーク環境整備等に関する調査」（文部科学省・令和5年11月実施）の結果及び保守業者による速度測定結果では、「学校規模ごとの当面の推奨帯域」（文部科学省・令和6年4月）を超える学校数は0校、総学校数に占める割合は0%である。

現場からの聞き取り調査では、学校全体での一斉起動時以外は特に課題はないとの回答だった。

2 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

(1) ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

令和8年10月までに課題のある学校について、課題の特定を完了させる。

(2) 速度測定及びネットワークアセスメントを見据えた改善スケジュール

令和6年度の速度測定結果を踏まえ、令和7年度中にはプロバイダをIPv4からIPv6に変更し、再度速度測定を行う。推奨帯域を満たしていない学校について、令和8年10月までにネットワークアセスメントを実施し、その結果を踏まえて令和8年11月から順次改善策の検討を開始し、令和9年10月までに対象校における改善策を完了させる。

(3) 校務系と学習系ネットワークの統合

分離型ネットワークで運用してきたが、教育データと汎用クラウドツールの活用につなげるため、町内のネットワーク構成について、令和8年度以降の県統一校務支援システム導入後に検討を進める。